



災害時一斉情報配信サービス運営事業者への不正アクセスによる 個人情報漏洩の可能性について

岡山市の利用する災害時一斉情報配信サービスを運営する事業者への第三者による不正アクセスが行われ個人情報漏洩の可能性がある事案が発生しましたのでお知らせします。

1 経緯

令和8年10月11日16時30分、株式会社アルカディア(システム運営事業者)が運営する災害時一斉情報配信サービス(SpeeCAN RAIDEN)において不正アクセスが疑われる不審な挙動が確認され、その後、令和8年10月12日3時ごろ、侵入経路を塞ぐ応急措置が講じられた。同時に影響範囲を特定するための調査が開始され、個人情報漏洩した可能性があることから令和8年10月13日10時48分に株式会社アルカディアから岡山市へ連絡があった。

2 影響

SpeeCAN RAIDENでは、岡山市防災メールの配信先のメールアドレスが約4500件登録されている。これに加え、市の職員に災害時の配備体制情報を発信するため、職員のメールアドレス、電話番号、所属先、職員番号が約5000件登録されている。ほかにダム放流通知先の氏名、電話番号が約350件登録されている。

また現在、SpeeCAN RAIDENが停止していることから、防災メール登録者への気象情報及び避難情報、職員への配備体制の一斉連絡ができない状況である。

3 対応

情報漏洩の影響範囲は現在調査中であり、現時点での情報の流出は確認されていませんが、本件に関連した詐欺等の悪意あるメールが送信されるおそれがあるため岡山市ホームページにおいて注意喚起を行っております。

4 今後の対応

システム運営事業者に対し、被害拡大の防止、原因の究明の指示を行った。

【問い合わせ先】

岡山市 危機管理室 奥山・八木 直通086-803-1082 内線21051